

『社会情報学』 特集「コロナと社会情報」論文募集

世界規模で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、政治的・経済的な影響を生じさせているだけでなく、人々の生活様式や情報行動にも多大な変化を促しています。その中で、行政・医療情報の伝達や管理、あるいは人々の情報メディア利用について多くの課題や可能性が示されています。

そこで、本学会では、和文誌『社会情報学』にて「コロナと社会情報」と題する特集を組み、広く第一線の研究を紹介するとともに、社会情報学の知見を社会に還元することを目指したいと考えました。学会員の皆様には、それぞれの専門分野の観点から、この社会状況、あるいは社会現象を捉え、今後の情報社会に寄与する研究成果を寄せて頂きたいと思えます。多くの投稿をお待ちしています。

掲載予定号：『社会情報学』10巻3号（2022年3月刊行予定）

投稿締切り：2021年8月末日

※投稿・執筆要項は通常の投稿論文と同一です。

※投稿先も通常の投稿論文と同じですが、特集論文への投稿であることを記載してください。

※通常査読により掲載可否が決まりますので、投稿が掲載をお約束するものではないことをご了承ください。

以上